

新しいスタートにそれぞれの1歩!

～ご入園、ご入学、おめでとうございます～

春風に、時おり雪が舞うなか、149名の東通村の子ども達が、新しいスタートを切りました。

4月5日(土)にはこども園ひがしどおり(坂崎隆浩園長)で、4月6日(日)には東通小学校(宮野正範校長)と東通中学校(對馬寿之校長)において、平成26年度入園式・入学式が行われました。

こども園ひがしどおりは50名の新入園児。お父さんお母さん hands を引かれながら緊張気味の入場でしたが、名前を呼ばれると顔いっぱい元気なお返事で、式が終わる頃にはすっかりこども園の仲間になっていました。

東通小学校は44名の新入生。一緒にこども園を卒業した仲間もいます。緊張感よりワクワク感が強いのか、辺りを見回して目を輝かせながらの入場です。校長先生のお話を真剣に聞き、「元気な挨拶」「しっかりと聞くこと」「明日の準備」の言葉に頷いていました。式では、2年生のお兄さんお姉さんが「この日を待っていました」と歓迎し、小学校生活の楽しさを教えていました。また、東通村教育委員会からは、交通安全への願いを込めて黄色い安全帽が授与されました。



上段中央から時計回り

1. 顔いっぱい元気なお返事をする新入園児
2. お兄ちゃんお姉ちゃんを見つけたかな?
3. 真剣な眼差しでお話を聞いていました
4. 安全帽の授与
5. 誓いの言葉を述べる相内未玖(あいない みく)さん
6. 力強い表情で臨みます

東通中学校は55名の新入生。しっかりと前を見つめ、堂々の入場です。小中乗り入れ授業等で馴染みのある校舎ではありますが、この日は気持ちも新たに臨んでいる様子でした。

中学生としての第一歩を踏み出す新入生を代表し、相内未玖さんが「中学校生活への夢と希望で私たちの胸はいっぱいです。勉強に部活動に、そして数多くの行事に、私たちの持てる力のすべてを出し切り、東通中学校の生徒であることに誇りを持って、立派な中学生になります」と、凛とした声で誓いの言葉を述べました。

「村の将来を担う次世代の人材育成」。その中心となる子どもたちが、一步一步着実に歩み、変化の激しい時代を主体的に切り拓いていくことを期待します。

本当にありがとうございます。